

報道機関 各位

放置竹林対策と障害者就労支援が門松でコラボします

北九州市ではたけのこ生産者の高齢化等により管理できない竹林が増えています。そこで、小倉北区でたけのこの加工品を製造している「とみ川商店 株式会社」(小倉北区西港町)は、平成21年から荒れた竹林の整備に取り組んできました。

そのような中、障害者就労施設※のワークサポート青葉(小倉北区青葉)では、「とみ川商店」が小倉南区の竹林整備で伐採した竹を譲り受け、それを活用した門松づくりに取り組んでいます。

昨年は大小180セットの門松を製作し、障害者自立支援ショップ「一丁目の元気」(小倉北区京町銀天街内)や企業等で予約販売を行ったところ、とても好評ですべて完売しました。今年は50セット増やし230セット製作する予定で、現在予約受付中です。

まだ、小さな取り組みですが、放置竹林対策や障害者就労支援および地産地消につながる取り組みとして注目されます。

※障害者就労施設は、企業等での一般就労が困難な障害のある人に働く場所を提供し、食料品や自主製品の販売等の活動により、障害のある人へ工賃を支払っています。



【問い合わせ先】

- ・ワークサポート青葉
電話：571-4949
- ・とみ川商店
電話：562-4170
- ・北九州市産業経済局農林課
電話：582-2078
担当：中西(係長)、平井
- ・北九州市保健福祉局障害者就労支援室
電話：582-2986
担当：担当：上田(係長)、吉野